

2020年3月31日

関係各位

公益財団法人全日本柔道連盟

専務理事 中里 壮也

新型コロナウイルス感染症への対応について（通知）

平素より本連盟の事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、本連盟では政府の指針を受け、3月3日より高校生以下については、活動の自粛をお願いしております。しかし、今なお国内では感染経路の不明な患者が増加している地域が散発的に発生しており、どこかの地域を発端として爆発的な感染拡大を伴う大規模な流行につながりかねない状況にあります。多くの生命を守るためには、高齢者等を始め、感染者数を抑えること及び医療提供体制や社会機能を維持することが重要です。

そのため、本連盟では以下の通り対応をお願いしたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、感染拡大防止に向けて何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 柔道の練習について

高校生以下については、4月末日までは、道場などにおいて集団での柔道の練習の自粛をお願いします。感染が終息に向かえば、その都度自粛解除の連絡をします。

大学生および社会人については、所属の指示に従ってください。

また、自粛期間が過ぎた後も下記の対応を推奨します。

- 1) 練習開始前に検温を実施する。(各自で当日に測定した体温の申告でも可とする。)
- 2) 37.5℃以上の発熱または咳、痰などの呼吸器症状や嗅覚・味覚障害を有する者は練習に参加させない。
- 3) 過去1週間以内に、2)に該当する者は練習に参加させない。
- 4) 過去14日以内に、感染者もしくは感染を強く疑われる者と接触した者は練習に参加させない。

2. 大会開催について

4月末日までに開催が予定されているものについては、中止、延期の対応をお願いします。

本連盟主催大会の対応について

- (1) 第35回皇后盃全日本女子選手権大会(4/19 横浜文化体育館) ⇒ 延期
- (2) 令和2年全日本選手権大会(4/29 千葉ポートアリーナ) ⇒ 延期
- (3) 2020年度第17回全国小学生学年別柔道大会(8/30 横浜武道館)
⇒ 中止、秋ごろ子供たち向けのイベント開催を検討

以上